

再編統合問題

病院は住民のもの

県内15病院

名指し公表に

批判
不安
広がる



リハビリ機器など視察する党県議団(11月28日)



病院関係者と懇談する党県議団(11月28日)



県に申し入れる党県議団(11月11日)

また、国家公務員共済組合六甲病院(神戸市灘区)では、地域の会がたちあがり、存続求める署名運動が始まっています。

地域から病院守ろうの声



県立リハビリテーション中央病院視察

12月議会では、県立リハビリテーション中央病院について、県当局は、「県としては、再編の対象とは考えていない」と答弁しています。

11月28日には、名指しされた二つである県立リハビリテーション中央病院(神戸市西区)を視察しました。

2019年9月26日、統合再編対象病院として424の公立・公的病院、兵庫県では15病院を名指しで発表した厚生労働省に対し、県民の批判がひろがっています。

12月議会

日本共産党の意見書案が採択

全会一致



国連子どもの権利委員会の勧告に基づく速やかな対応を求める意見書

「国保事業へのペナルティー措置の撤回を求める意見書案」は自民、公明、維新、県民連合が反対し、採択ならず。

パブリックコメントへ
意見をお寄せください
詳細はQRコードより
各HPをご覧ください

県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編基本計画(案)策定

新病院は、現行657床から552床へすること、県立西宮病院跡地は、市と民間へ売却、西宮市立中央病院跡地は、民間医療機関誘致を検討することなど盛り込まれています。



締め切り
1月16日(木)

兵庫県立がんセンター建替整備基本計画(案)

新病院を、現病院の北側緑地部に配置するなどの案がもり込まれています。



締め切り
1月6日(月)

